

令和2年度 「大切な命を守る」 全国中学・高校生作文コンクール

作品募集中！



犯罪被害者等支援
シンボルマーク
ギョつとちゃん

大切な命を守ること
について考えよう。

社会全体で被害者を支え、
被害者も加害者も出さない社会
を目指そう。

【作品テーマ】

事件や事故等の犯罪被害について、「命の大切さを学ぶ教室」を受講し、又は報道等により知り得たことなどを踏まえ、大切な命を守り、被害者も加害者も出さない社会を実現することに関して、自分の考えや意見等を表現した作品とします。

【応募締切】

令和2年6月15日（月）

※ 応募方法等の詳しいことは裏面をご覧ください。

【応募区分】

- ・ 中学生の部
- ・ 高校生の部

【応募資格】

「命の大切さを学ぶ教室」を受講し、若しくは、多様な機会（身近に経験したり見聞きした事件・事故、又は非行防止教室の受講等）に大切な命を守ることについて考えるなどした全国の中学又は高校生（原則として、学校に現在も在学する生徒）

【応募規程】

中学生の部・・・・・・・・・・1,200字程度

高校生の部・・・・・・・・・・1,600字程度

- ・ 原稿用紙、罫線紙の別、縦書き、横書きなどの様式は問いません。
- ・ パソコンで作成する場合は、1枚当たり縦書き又は横書き20字×20行で作成してください。
- ・ 応募作品には、題名、学校名、学年、氏名（フリガナ）を記載してください。作品には、内容にふさわしい題名を必ずつけてください。
- ・ 自作未発表の作品に限ります。

【賞（予定）】

国務大臣国家公安委員会委員長賞・・・・・・・・・・・・・・・・（各部門1名）

文部科学大臣賞・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（各部門1名）

警察庁長官賞・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（各部門3名）

審査委員奨励賞・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（各部門若干名）

警察庁長官官房審議官（犯罪被害者等施策担当）賞・・・・・・・・（各部門5名程度）

警察庁犯罪被害者支援室長賞・・・・・・・・・・・・・・・・（各部門50名程度）

その他警察庁及び審査委員会等が必要と認めた賞

【表彰式】

11月25日から12月1日の「犯罪被害者週間」に合わせて東京都内において開催する「中央イベント」において表彰式を行う予定です。

【応募方法】

- ・ 「命の大切さを学ぶ教室」などの教室受講者は、学校に作品を提出してください。
- ・ 上記以外の作品については、広島県警察本部警務部警察安全相談課に郵送してください。

- 応募作品の一切の権利は警察庁に属します。
- 作品は返却しません。
- 受賞作品、受賞者の氏名、学校名、学年などについて、新聞、広報誌、作品集などの印刷物やホームページなどで公表します。
- 応募者の個人情報、本コンクールの運営に必要な範囲で利用します。応募者の同意なく、他の目的に利用することはありません。また、警察庁が本業務を委託する業者を除き、応募者の同意なく、第三者に開示することはいたしません。

お問い合わせ先・作品送付先

広島県警察本部警務部警察安全相談課被害者支援室

代表電話 082-228-0110

〒730-8507 広島市中区基町9番42号